

主要な業務の状況を示す指標 (連結情報)

■部門別損益の内訳

(単位: 億円)

	平成13年3月期				平成14年3月期			
	国内	海外	相殺消去額(△)	合計	国内	海外	相殺消去額(△)	合計
資金利益	1,739	26	19	1,746	1,819	22	20	1,821
資金運用収益	2,529	108	95	2,542	2,296	87	79	2,304
資金調達費用	789	82	75	795	477	65	59	482
信託報酬	548	—	—	548	422	—	—	422
役員取引等収支	575	4	2	578	483	6	3	486
役員取引等収益	715	6	3	718	905	7	4	909
役員取引等費用	139	1	1	139	422	1	0	423
特定取引収支	27	—	—	27	53	—	—	53
特定取引収益	27	—	—	27	53	—	—	53
特定取引費用	0	—	—	0	0	—	—	0
その他業務収支	545	42	0	587	431	3	0	434
その他業務収益	761	42	0	803	614	3	0	618
その他業務費用	216	0	—	216	183	—	—	183

(注) 1. 「国内」とは、当行及び国内に本店を有する連結子会社(以下「国内連結子会社」という。)であります。
「海外」とは、海外に本店を有する連結子会社(以下「海外連結子会社」という。)であります。
2. 相殺消去額は、連結会社間の取引その他連結上の調整であります。

■資金利益(資金運用収支)の内訳

平成13年3月期

(単位: 億円、%)

	国内			海外			合計
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り	利回り
資金運用勘定	131,778	2,529	1.91	2,151	108	5.04	1.93
うち貸出金	98,077	2,053	2.09	1,983	93	4.69	2.11
有価証券	28,828	329	1.14	17	0	5.48	1.11
コールローン及び買入手形	1,454	4	0.29	81	9	11.14	0.85
預け金	2,693	71	2.63	54	3	5.57	2.68
資金調達勘定	127,634	789	0.61	2,515	82	3.26	0.62
うち預金	106,290	464	0.43	150	5	3.35	0.44
譲渡性預金	7,847	21	0.27	—	—	—	0.27
コールマネー及び売渡手形	2,025	6	0.34	—	—	—	0.32
コマmercial・ペーパー	124	0	0.24	—	—	—	0.24
借入金	5,621	157	2.80	631	10	1.69	2.42
資金利益・資金粗利鞘	—	1,739	1.30	—	26	1.78	1.31

平成14年3月期

(単位: 億円、%)

	国内			海外			合計
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り	利回り
資金運用勘定	132,836	2,296	1.72	2,007	87	4.35	1.73
うち貸出金	98,817	1,964	1.98	1,851	77	4.20	2.00
有価証券	29,876	257	0.86	10	0	3.62	0.80
コールローン及び買入手形	1,886	2	0.11	46	5	11.52	0.36
買現先勘定	1	0	0.04	—	—	—	0.04
預け金	1,565	28	1.83	72	3	4.85	1.95
資金調達勘定	128,690	477	0.37	2,239	65	2.90	0.37
うち預金	95,754	238	0.24	204	4	2.13	0.25
譲渡性預金	18,590	16	0.08	—	—	—	0.08
コールマネー及び売渡手形	4,089	2	0.07	—	—	—	0.05
売現先勘定	722	0	0.02	—	—	—	0.02
コマmercial・ペーパー	58	0	0.05	—	—	—	0.05
借入金	5,099	131	2.58	508	6	1.30	2.27
資金利益・資金粗利鞘	—	1,819	1.35	—	22	1.45	1.36

(注) 1. 「国内」とは、当行及び国内連結子会社であります。「海外」とは、海外連結子会社であります。
2. 平均残高及び利息は、国内・海外のセグメント間相殺消去前の金額を記載しております。
3. 平均残高は、原則として日々の残高の平均に基づいて算出してありますが、一部の連結子会社については、月末毎の残高に基づく平均残高を利用しております。なお、連結会社間の内部取引平均残高は、前連結会計年度末及び当連結会計年度末の残高に基づく平均残高により、相殺消去しております。
4. 資金運用勘定は、無利息預け金の平均残高を、資金調達勘定は、金銭的信託運用見合額の平均残高及び利息をそれぞれ控除しております。

■手数料収支（役務取引等収支）の内訳

(単位：億円)

	平成13年3月期				平成14年3月期			
	国内	海外	相殺消去額(△)	合計	国内	海外	相殺消去額(△)	合計
受入手数料	715	6	3	718	905	7	4	909
うち預金・貸出業務	118	0	—	118	127	0	—	127
為替業務	154	2	0	156	153	3	0	156
信託関連業務	101	—	—	101	105	—	—	105
証券関連業務	199	—	—	199	170	—	—	170
代理業務	31	0	—	31	34	0	—	34
保護預り・貸金庫業務	11	—	—	11	11	—	—	11
保証業務	32	0	0	32	34	0	0	34
支払手数料	139	1	1	139	422	1	0	423
うち為替業務	37	0	0	37	37	0	0	37
手数料収支	575	4	2	578	483	6	3	486

(注)1. 「国内」とは、当行及び国内連結子会社であります。「海外」とは、海外連結子会社であります。
2. 「相殺消去額」は、国内・海外のセグメント間の取引その他連結上の調整であります。

■特定取引収支の内訳

特定取引収益・費用の内訳

(単位：億円)

	平成13年3月期				平成14年3月期			
	国内	海外	相殺消去額(△)	合計	国内	海外	相殺消去額(△)	合計
特定取引収益	27	—	—	27	53	—	—	53
うち商品有価証券収益	22	—	—	22	26	—	—	26
特定取引有価証券収益	—	—	—	—	—	—	—	—
特定金融派生商品収益	0	—	—	0	25	—	—	25
その他の特定取引収益	5	—	—	5	1	—	—	1
特定取引費用	0	—	—	0	0	—	—	0
うち商品有価証券費用	—	—	—	—	—	—	—	—
特定取引有価証券費用	0	—	—	0	0	—	—	0
特定金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の特定取引費用	—	—	—	—	0	—	—	0

(注)1. 「国内」とは、当行及び国内連結子会社であります。「海外」とは、海外連結子会社であります。
2. 「相殺消去額」は、国内・海外のセグメント間の取引その他連結上の調整であります。

■特定取引資産・負債の期末残高

当連結会計年度末の特定取引資産は767億円、特定取引負債は264億円となり、すべて国内で計上しております。

(単位：億円)

	平成13年3月末				平成14年3月末			
	国内	海外	相殺消去額(△)	合計	国内	海外	相殺消去額(△)	合計
特定取引資産	1,400	—	—	1,400	767	—	—	767
うち商品有価証券	222	—	—	222	165	—	—	165
商品有価証券派生商品	0	—	—	0	0	—	—	0
特定取引有価証券	—	—	—	—	—	—	—	—
特定取引有価証券派生商品	—	—	—	—	—	—	—	—
特定金融派生商品	283	—	—	283	240	—	—	240
その他の特定取引資産	893	—	—	893	362	—	—	362
特定取引負債	321	—	—	321	264	—	—	264
うち売付商品債券	72	—	—	72	61	—	—	61
商品有価証券派生商品	0	—	—	0	0	—	—	0
特定取引売付債券	—	—	—	—	—	—	—	—
特定取引有価証券派生商品	0	—	—	0	0	—	—	0
特定金融派生商品	249	—	—	249	200	—	—	200
その他の特定取引負債	0	—	—	0	2	—	—	2

(注)1. 「国内」とは、当行及び国内連結子会社であります。「海外」とは、海外連結子会社であります。
2. 「相殺消去額」は、国内・海外のセグメント間の取引その他連結上の調整であります。